

平成30年5月29日開催

石狩市教育委員会会議（5月定例会）資料

<報告事項>

- ・平成30年度市内小中学校の児童生徒数・学級数について・・・P7
- ・石狩小学校校舎利活用検討委員会について・・・P8～P10
- ・鮭の博物誌刊行事業について・・・P11～P12
- ・（仮称）石狩・八幡小学校の校名募集について・・・別紙

石 狩 市 教 育 委 員 会

<報告事項②>

平成30年度市内小中学校の児童生徒数・学級数について

平成30年5月1日現在

学 校 名	児 童 生 徒 数						上:特別支援 下:普通学級	総 合 計	学級数 上:特別支援 下:普通学級
	1年	2年	3年	4年	5年	6年			
石狩小学校	() 8	() 10	() 10	() 11	() 15	(1) 11	1 65	66	1 6
花川小学校	(1) ② 42	() ② 40	(1) ② 48	() ② 52	(2) ② 49	(4) ② 46	8 277	285	2 12
生振小学校	() 15	() 15	() 16	() 14	() 6	() 12	78	78	0 6
南線小学校	(5) ④ 129	(2) ⑤ 150	(3) ④ 143	(8) ⑤ 166	(2) ④ 149	(5) ⑤ 163	25 900	925	7 27
花川南小学校	() ③ 80	() ③ 97	(5) ③ 88	(3) ③ 112	(2) ③ 100	(3) ③ 91	13 568	581	3 18
紅南小学校	(2) ② 62	(3) ② 53	(4) ② 61	(2) ② 70	(6) ② 47	(8) ② 70	25 363	388	6 12
八幡小学校	() 5	() 12	() 6	() 3	() 9	(2) 11	2 46	48	2 5
緑苑台小学校	() ② 57	() ② 55	() ② 63	() ② 73	(3) ② 78	(2) ③ 83	5 409	414	4 13
双葉小学校	(4) ② 41	(3) 32	() 39	(2) ② 48	(2) ② 63	(1) 34	12 257	269	3 9
厚田小学校	(1) 4	() 4	() 6	() 3	() 3	(1) 3	2 23	25	2 3
望来小学校	() 2	()	()	() 2	()	() 1	0 5	5	0 2
聚富小学校	() 1	() 4	() 1	(1) 1	() 2	() 4	1 13	14	1 3
浜益小学校	() 6	() 5	() 4	() 5	() 8	() 4	0 32	32	0 4
小学校 計	(13) 452	(8) 477	(13) 485	(16) 560	(17) 529	(27) 533	94 3,036	3,130	31 120
平成29年度計	(7) 475	(9) 482	(14) 557	(14) 527	(24) 531	(20) 541	88 3,113	3,201	29 123
増 減	(6) ▲ 23	(▲ 1) ▲ 5	(▲ 1) ▲ 72	(2) 33	(▲ 7) ▲ 2	(7) ▲ 8	6 ▲ 77	▲ 71	2 ▲ 3

学 校 名	1年	2年	3年	上:特別支援 下:普通学級	総 合 計	学級数
石狩中学校	(1) 22	(2) 29	(3) 22	6 73	79	2 3
花川中学校	(7) ⑤ 171	(4) ④ 158	(4) ⑤ 164	15 493	508	3 14
花川南中学校	(3) ③ 71	(3) ④ 121	(5) ③ 97	11 289	300	3 10
花川北中学校	(3) ③ 101	(5) ③ 96	(8) ③ 98	16 295	311	3 9
樽川中学校	(1) ⑤ 149	(3) ⑤ 163	(5) ④ 160	9 472	481	2 14
厚田中学校	() 6	() 11	() 11	0 28	28	0 3
聚富中学校	(1) 2	(1) 5	() 2	2 9	11	2 2
浜益中学校	() 4	() 8	() 4	0 16	16	0 3
中学校 計	(16) 526	(18) 591	(25) 558	59 1,675	1,734	15 58
平成29年度計	(22) 590	(25) 557	(15) 517	62 1,664	1,726	17 57
増 減	(▲ 6) ▲ 64	(▲ 7) 34	(10) 41	▲ 3 11	8	▲ 2 1

■平成23年度より小学校1年生は35人学級

■網掛け表示は複式学級の編制

■太枠表示は北海道の少人数学級実践研究事業の対象校及び学年 花川小学校2年、南線小学校2年、花川南中学校1年、樽川中学校1年

<報告事項③>

石狩小学校校舎利活用検討委員会について

石狩小学校校舎利活用検討委員会設置要綱

(設置)

第1条 平成32年春の石狩小学校及び八幡小学校の統合後における石狩小学校校舎の利活用について検討するため、石狩小学校校舎利活用検討委員会（以下「検討委員会」という。）を設置する。

(検討)

第2条 検討委員会は、教育委員会が策定する構想について検討し、教育委員会に意見を申し述べるものとする。

2 前項の検討に際しては、円形校舎を活かすとともに、まちの歴史、文化等を後世に伝える機能を具備するようにすることを旨とする。

(委員)

第3条 検討委員会の委員は、次に掲げる者をもって充てる。

- (1) 石狩市文化財保護審議会がその委員のうちから推薦するもの 2人
- (2) 教育、歴史、建築の分野の学識経験者のうちから教育長が委嘱するもの 4人
- (3) 石狩小学校に関係する者のうちから教育長が委嘱するもの 2人
- (4) 本町地区において活動する団体がその構成員のうちから推薦するもの 2人

2 委員に欠員が生じたときは、補欠の委員を充てることができる。

(任期)

第4条 委員の任期は、検討委員会の存続期間中とする。

(委員長及び副委員長)

第5条 検討委員会に委員長及び副委員長各1人を置き、委員の互選により定める。

2 委員長は、検討委員会を代表し、会務を総理する。

3 副委員長は、委員長を補佐し、委員長に事故あるとき又は委員長が欠けたときは、その職務を代理する。

(会議)

第6条 検討委員会の会議は、委員長が招集する。ただし、初回の会議は生涯学習部長が招集する。

2 会議の議事は、出席委員の過半数により決する。可否同数のときは、委員長が決する。

3 教育長は、その指定する者に対して、アドバイザーとして検討委員会の会議への出席を求めることができる。

(市民意見の聴取)

第7条 委員長は、必要に応じて市民との懇談会その他市民意見を聴取する機会を設けることができる。

2 委員長は、前項の規定により市民意見を聴取する機会を設けた場合は、その経過及び結果を検討委員会に報告するものとする。

(庶務)

第8条 検討委員会の庶務は、教育委員会生涯学習部文化財課において処理する。

(委任)

第9条 この要綱に定めるもののほか、検討委員会の運営に関し必要な事項は、委員長が検討委員会に諮って定める。

附 則

この要綱は、平成30年5月1日から施行し、平成31年10月31日限りその効力を失う。

石狩小学校校舎利活用検討委員会 委員名簿

(設置要綱第3条関係)

該当号	氏 名	所 属 等
1 号	村山 耀一	石狩市郷土研究会会長
	百瀬 響	北海道教育大学札幌校教授（文化人類学）
2 号	越田賢一郎	公益財団法人北海道埋蔵文化財保護センター理事長（考古学）
	伊井 義人	藤女子大学教授（教育学）
	鈴木 明彦	北海道教育大学札幌校教授（古生物学、漂着物学）
	池上 重康	北海道大学大学院工学研究員助教
3 号	吉田 光岐	石狩小学校校長
	金田 稔	石狩小学校同窓会事務局長
4 号	石黒 嗣康	石狩本町連合町内会会長
	石山 優子	NPO法人いしかり海辺ファンクラブ理事長

<報告事項④>

鮭の博物誌刊行事業について

鮭の博物誌刊行事業

=各年度の事業内容、取組状況、予算内容、今後の方針等について=

1 これまでの経過

【26 年度】

	予算現額	支出済額	予算残額	事業内訳
報酬	126,000	56,500	69,500	構成検討委員会委員報酬（2 回開催）
報償費	100,000	100,000	0	原稿執筆等協力者謝金（2 名）
旅費	380,000	199,904	180,096	資料調査のため八戸出張、検討委員費用弁償等
需用費	30,000	29,591	409	消耗品購入
委託料	564,000	530,560	33,440	編集業務委託、資料複製委託（2 点）
合計	1,200,000	916,555	283,445	

=取組経過=

- ・検討委員会の立ち上げ、構成案目次の検討（石狩編、北海道編、日本編の 3 巻構成）

【27 年度】

	予算現額	支出済額	予算残額	事業内訳
報酬	94,000	19,100	74,900	構成検討委員会委員報酬（1 回開催）
報償費	887,000	0	887,000	
旅費	19,000	1,140	17,860	検討委員費用弁償
合計	1,000,000	20,240	979,760	

=取組経過=

- ・構成案目次の修正、H28 年度以降の事業スケジュール検討

【28 年度】

	予算現額	支出済額	予算残額	事業内訳
報酬	94,000	0	94,000	
報償費	100,000	0	100,000	
旅費	19,000	0	19,000	
委託料	960,000	0	960,000	
合計	1,173,000	0	1,173,000	

=取組経過=

- ・各巻の内容重複を解消し、全体の流れをスムーズにするため、構成を 3 巻⇒1 巻に変更
- ・1 巻を前提とした構成案及び分担執筆者の検討

【29 年度】

	予算現額	支出済額	予算残額	事業内訳
報酬	94,000	25,200	68,800	構成検討委員会委員報酬（1 回）
報償費	700,000	700,000	0	原稿執筆謝礼（5 名）
旅費	19,000	1,140	17,860	検討委員費用弁償
印刷製本費	3,996,000	313,632	3,682,368	部分払い（初校組版 264 頁）
委託料	3,240,000	3,240,000	0	編集業務委託
合計	8,049,000	4,279,972	3,769,028	

＝取組経過＝

- ・ 専門家に編著者を依頼。外部執筆者から原稿収受。
- ・ 市教委担当分の原稿の作成、収受原稿のチェックが遅滞し、刊行に至らず
- ・ 印刷契約締結⇒入稿遅れのため契約期間延長（H30.3.30⇒H31.3.30）、29 年度既済分部分払
- ・ 年度内刊行が困難となったため、北海道市町村振興協会助成金 1,000 千円は申請取下げ

2 今後の方針等

(1) 結論

- ・ 「鮭の博物誌刊行事業」は H29 年度で打ち切り、H29 年度予算の繰越しは行わない。従って、平成 30 年度の「鮭の博物誌」の刊行は断念する。

(2) 結論に至った考え方

- ・ 「博物誌」を目指す従前の編集方針では、石狩に関する記述の分量が相対的に少なくなるなど、石狩市が刊行する意義が問われる。これを避けて石狩に焦点を絞って記述するためには、まず関係史料の分析・評価を行った上で全体構成を再検討しなければならず、1 年での刊行は困難。

(3) 今後の方針等

- ・ 事業打ち切りに伴い必要となる事後処理を迅速に行う。
- ・ 今後、「鮭のまち いしかり」として、「石狩に関連した鮭の歴史や文化」をどのような形と内容で発信すべきかを、時間を区切らずに検討する。



2020 年度
開 校



石狩小と八幡小の統合小学校 校名募集

“石狩発祥の地”として長い歴史を刻んできた本町・八幡地区の2つの小学校、
「石狩小学校」と「八幡小学校」が一つになり、今の八幡小学校の校舎を活用した、
新しい小学校としてスタートすることになりました。

- 募集期間 6月 1日（金） ～ 30日（土）
- 応募資格 市内にお住まいの方。ただし「一人一点」とします。
- 応募方法 ① 応募用紙（裏面または市ホームページ）
 ※ 応募箱は、石狩小、八幡小、石狩中、聚富小中、観光センター、
 八幡コミセン、市教委（市役所4階）にあります。

 ② 次の内容を記載したもの
 ・ 校名（石狩市立〇〇〇〇小学校）
 ・ 考えた理由や想い
 ・ 住所、氏名、年齢、電話番号
 ※ 電子メール、FAX、郵便のいずれかでお送りください。
- 選定方法 応募された校名案は、（仮称）石狩・八幡小学校設立準備委員会で協議され決定
 します。（※ 本年9月の第3回定例市議会に提案、議決を経て正式に決まります。）
- その他 提供された個人情報は適切に管理し、校名募集以外の目的には利用いたしません。
 決定した校名の著作権は、石狩市に帰属します。

【 応募先（お問合せ） 】

石狩市教育委員会 生涯学習部 総務企画課

〒061-3292 石狩市花川北6条1丁目30番地2

TEL 0133 - 72 - 3169 ／ FAX 0133 - 75 - 2276

電子メール soumu-k@city.ishikari.hokkaido.jp

⇒ 裏面「応募用紙」

2020 年度開校 石狩小と八幡小の統合小学校

校名 応募用紙

1 校 名

(ふりがな)			
校 名	石狩市立	小学校	
※ 校名を考えた理由、 りゅう おも 想いなどを、お書きください。			

2 応募者

住 所	石狩市		
ふりがな		年齢	電話番号(ご連絡先)
氏 名		歳	—

【応募先（問い合わせ先）】

石狩市教育委員会 生涯学習部 総務企画課

〒061-3292 石狩市花川北6条1丁目 30 番地2

(TEL 0133-72-3169 / FAX 0133-75-2276)

(電子メール soumu-k@city.ishikari.hokkaido.jp)

※提供された個人情報は適切に管理し、校名募集以外の目的には利用いたしません。